# 北関東循環器病院

## STELLAR の導入でシステムに対する不安が薄れ、 院内スタッフの事務作業による負担が軽減



医療情報室 角田氏

#### 導入経結

#### フィルム管理が大変」といった 事務的な問題がきっかけ

PACS 導入のきっかけは、フィルム数増加と共に管理スペースが複 数に渡った事で発生した、必要なフィルムの検索、整理、運搬等に時 間を要していた事です。これらの院内スタッフの事務的な業務を軽減 し、さらに診療や診察時間を短縮する事で患者様へのサービス向上を 目的として PACS 導入を検討していました。

しかし、検査画像をシステムで見ることについては、「フィルムで 診るのが一番良いのではないか」と PACS 導入を躊躇する医師もお られました。ですが、アストロステージのシステムには「画像と検体 検査データを時系列に並べて見られる」という魅力と利点がありまし た。また、5年前の当時では先駆けて診療情報の統合化システムを提 供していたのはアストロステージだけでしたので、それを医師に勧め ていくうちに導入を躊躇されていた医師からも、「画像と検体検査デー タや心電図データを一目のうちに見られるなら、その方がよい」とい う声を頂き導入の運びになりました。

#### 導入システム M DICOM 画像管理システム Nazca N DICOM 変換ツール TransferTool 診療情報統合システム **STELLAR** ● 画像キャプチャシステム **ARKGate**

#### 導入効果

#### 自由度が高いシステムで 検査結果の閲覧が簡単になった

システム導入最大の利点は、場所を選ばず検査結果を簡単に参照で きるようになった事です。例えば超音波検査をしながら、CT 画像を 参照できるという点は大変便利です。また、受け持ちの患者様一覧を 表示出来る事や、そこから選んで検査結果を参照できる事、医師ごと に表示方法を変えられる機能は院内の医師に好評です。他社ではでき ない設定を希望どおりに全部施していただいたという経緯もありま す。STELLAR は自由度が高いシステムであり、アストロステージは 柔軟な対応をする会社だと感じました。

当院は PACS 導入後、しばらくしてから電子カルテを導入して いますが、本来電子カルテで管理するべきサマリー等の文書情報も STELLAR に登録する事で利便性を発揮しています。文書情報の管理 を STELLAR で行っている理由としては、電子カルテより時系列で検 索/参照できる STELLAR の方が視覚的で優れていたからです。

STELLAR を広く使用していた事で、電子カルテ導入の際もスタッ フの戸惑いは少なかったと思います。

PACS 導入以前は、院内で電子カルテ導入に対して反対意見が多く ありました。それは、慣れないシステムを院内スタッフが使いこなせ るのかという、システムに対する苦手意識があったからです。しかし、 STELLAR を使用したところ、扱いやすさからスタッフのシステムを 導入することへの不安も薄れました。「これなら電子カルテも億劫じゃ ないね」といったように、院内の意識が変わったのです。アストロス テージのシステムを入れたことをきっかけとして、院内のシステム化 が進んでいきました。



放射線課のみなさん

算入前の課題 efore.

- ■フィルム管理に関わる



- ■場所を選ばない 容易な検査結果の参照の実現
- ■スタッフのシステム移行に 対する不安が解消



#### 北関東循環器病院:システム導入時期 / Oct 2010



#### **北関車循環哭痛院 理令・基本方針**

【理念】

• 患者中心の医療 • 循環器疾患を中心とした全人的医療、医学 【基本方針】

\*\*\*\*\*\* 基本方針のキーワード \*\*\*\*\*\*

- 1. 人権、倫理、安全 2. 医療の質 3. 医療連携 4. 人材育成 5. 改革
- 私たちは、患者の人権と医療倫理の遵守により、公平かつ安全な医療の提供に努めます。
- 私たちは、患者の立場に立ち、ひとり一人の患者の思いを受け止め、理解と納得に基づ いた医療に努めます。
- 私たちは、全人的医療を行なうため、全職員の専門性を終結したチーム医療に努めます。
- 私たちは、地域の医療機関との密接な連携を図り、地域に開かれた医療に努めます。
- 私たちは、地域に健康情報を発信し、適切な医療の啓蒙に努めます。 • 私たちは、日々進歩する医療・医学の自己研鑽に努めるとともに、優れた医療陣の人材
- 育成・人材教育に努めます。 • 私たちは、より良い医療サービス提供のため、改革の精神をもって活力かつ誇りある
- 職場づくりに努めます。

所在地:群馬県渋川市北橋町下箱田 740

病床数:120床

診療科:循環器科・心臓血管外科・放射線科・内科・外科・眼科・婦人科・血管病



### 今後の方針

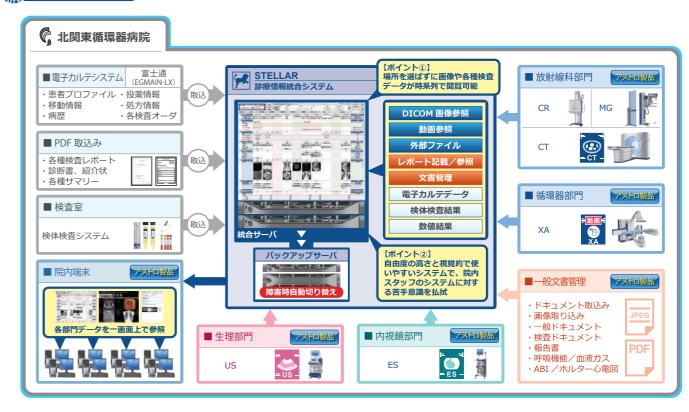
昨年、新たに加わった外科医により「救急総合外科」というチーム が結成されました。その影響で、各地域からの救急の患者が増えてお ります。課題はありますが、前橋市・渋川市の地域連携に参加して、 より医療連携に貢献していきたいと考えております。

# 今後の期待・要望

PACS 導入から5年、電子カルテ導入から1年が経ち、システムの 運用も落ち着いてきました。STELLARや Nazca は直観的に使いやす いとは思いますが、機能が多岐にわたるため医師によって使いこなし の具合に個人差があります。その差を埋められる容易なシステムにな ることを希望します。

後は休日・夜間のサポート体制がより充実するとよいと思います。

## システム構成図



50 導入事例 北関東循環器病院 導入事例 北関東循環器病院 51